

開星中学校・高等学校 公開教育研究会のご案内

テーマ：対話を生む授業づくり

～多面的な思考と安心安全な場づくり～



開催日時：2018年10月22日（月）10：20～15：30

記念講演 山田剛史先生

（京都大学高等教育研究開発推進センター・准教授）

演題 「主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）をいかに実現するか」

会場：開星中学校・高等学校

主催：開星中学校・高等学校

後援：島根県・島根県教育委員会・島根大学・島根県立大学

ご挨拶

盛夏の候 皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本校は今年度「対話を生む授業づくり～多面的な思考と安心安全な場づくり～」という研究テーマを設定し、生徒の主体的な学びを促す授業開発を目指しているところでございます。その取組みを公開し更なる研鑽を積むために「開星中学校・高等学校公開教育研究会」を開催いたします。

つきましては、ご多用中のこととは存じますが、多数の先生方にご参会いただきますようご案内申し上げます。

開星中学校・高等学校
校長 大多和 聡宏

H30 年度研究テーマ

「対話を生む授業づくり ～多面的な思考と安心安全な場づくり～」

日 程 10月22日(月)

10:20～10:50	受付	
11:00～11:50	研究授業	授業A 科学探究「あなたならどうする？ ～ロールプレイングで学ぶ科学技術者倫理～」 授業B 中学英語「音読を中心とした 4技能育成を意識した授業」 授業C 中学道徳「認め合い学び合う心を」 授業D 日本史 「国風文化を考える ～雅な文化を味わう～」
11:50～12:40	昼食休憩	
12:40～13:40	研究協議	第1会場 授業A 科学探究 第2会場 授業B 英語 第3会場 授業C 中学道徳 第4会場 授業D 日本史
14:00～15:30	講演会	山田剛史先生 (京都大学高等教育研究開発推進センター・准教授) 演題 「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)をいかに実現するか」

記念講演

講師 山田剛史（京都大学高等教育研究開発推進センター・准教授）

演題 「主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）を

いかに実現するか」

神戸大学大学院総合人間科学研究科修了。学術（博士）。島根大学教育開発センター講師・准教授（2006年8月～2011年3月）、愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室准教授（2011年4月～2015年3月）を経て、2015年4月より現職。専門は、高等教育研究・開発、青年心理学。研究テーマは、大学生の学び

と成長を促す教育・学習環境のデザインと評価。主著に、『大学生の主体的学びを促すカリキュラム・デザイン：アクティブラーニングの組織的展開にむけて』（編著）、『学習評価』（分担）、『学生と楽しむ大学教育』（分担）、『大学のIR Q&A』（分担）、『生成する大学教育学』（分担）など。主な社会活動として、高等教育質保証学会評議員、大学教育学会代議員、初年次教育学会理事、文部科学省「大学教育再生加速プログラム」専門委員、東山中学・高等学校「学習力強化プロジェクト特別委員会」特別委員など。島根大学優良教育実践表彰、大学教育学会会長特別賞受賞。



公開授業の内容

授業 A【科学探究】「あなたならどうする？～ロールプレイングで学ぶ科学技術者倫理～」

授業者：風間芽生 田中薫 恩田照子 学年：高1

1学期から科学探究の授業で「科学技術者倫理」について学び始めました。「科学技術者倫理」は科学者・技術者が価値判断をする際に用いる行動規範です。今回は、授業で学んだ「セブン・ステップ・ガイド」を基に、具体的な事例を用いて班に分かれてロールプレイングを行います。一人ひとり役割を決めて、それぞれの立場におけるジレンマを倫理的判断によって克服します。

授業 B【中学英語】「音読を中心とした4技能育成を意識した授業」

授業者：内田大樹 学年：中1アドバンストコース ※生徒人数が3名のクラスです

1回の授業で、4技能の向上を目指した活動を行います。1つの活動につき、15分と区切ることで、飽きさせず、集中して取り組ませることにより、生徒の達成感や肯定感の向上につなげていきたいと考えています。活動において、教えあったり、励ましあいつつ、互いの疑問点を共有し解消しながら、高め合う深い学びにつなげていく生徒主体の授業です。

授業 C【中学道徳】「認め合い学びあう心を」

授業者：松浦亮 学年：中1ベーシックコース

11月1日は、中学1年生にとって初めての中学校音楽祭です。タイトルの「認め合い学びあう心」がとても大切になる行事です。音楽祭の舞台上で心ひとつになることを目標に、どのような事に心がけながら練習に取り組めばよいかを考える時間になることを期待しています。

授業 D【日本史】「国風文化を考える～雅な文化を味わう～」

授業者：豊田啓司 学年：高2

平安時代以前の仏教中心の文化から、日本人が独自に発展させていった“国風”文化の特徴を発見・確認していきます。日本独自の文化が、その後の日本にどのような影響を与えたのかを見ていく授業です。授業はグループでテーマ別に考え、その内容を共有することで、日本文化の原点に迫っていくことを目指します。

お申込み方法

次のいずれかの方法でお申し込み下さい。

- ① 添付の参加申込書にご記入いただき FAX かメールにて送信していただく。
- ② 本校ホームページの申し込みフォームに記入していただく。

お申込み締切り 10月17日(水)

送信先FAX番号 0852-21-9118

送付先メールアドレス katsube@kaisei.matsue.shimane.jp

ホームページ <http://www.kaisei.matsue.shimane.jp/>

申し込み先：開星中学校・高等学校 研究開発部長 勝部 希望子 宛

ふりがな		
所属名		
発信者	ふりがな	
	氏名	
	電話	
	FAX	
	メール	

参加者

職名	氏名	研究授業	研究協議	講演会	お弁当希望 (800円)
		授業記号	会場番号	○印	○印
(例)教諭	開星 花子	A	3	○	○

※研究授業のみ、講演会のみなど、部分的なお申し込みでもかまいません。

※お弁当(お茶付 800円)を申し込まれた方は、代金を当日受付にてお支払い下さい。

本校へのアクセス

JR 松江駅より徒歩 20 分

山陰道松江中央ランプより車 5 分

(住所)

〒690-0017

松江市西津田 9-11-1

(TEL 0852-21-4915)

